

平成 29 年 12 月 5 日

各 位

株式会社北洋銀行

**日本品質保証機構、北海道二十一世紀総合研究所と
食品安全規格の普及促進・導入に向けた包括連携協定を締結しました**

北洋銀行は、一般財団法人日本品質保証機構（理事長：小林 憲明）および株式会社北海道二十一世紀総合研究所（代表取締役社長：中村 栄作）と、北海道内の食品関連企業への食品安全規格の普及促進および導入の推進に関する連携協定を締結しました。

同機構が、金融機関と包括連携協定を締結するのは当行が第一号となります。

本協定に基づき三者は、HACCP、ISO22000 および FSSC22000 など国際的に認められた食品安全規格に基づく対策を普及し、より安全・安心な食品の提供を実現するために、セミナーによる周知活動等を連携して実施していきます。

現在、政府は食品・農林水産物の輸出増や販路拡大、2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた訪日外国人への安全・安心な食品の提供に向けて、食品衛生管理の国際標準である HACCP の制度化を検討中です。また、食品メーカーや流通企業の中には、HACCP による食品衛生管理を包含する ISO22000、FSSC22000 の認証取得を推奨する企業もみられ、食品安全規格への取り組みは安全・安心な社会をつくる上で欠かせないものとなっています。

当行は、本連携協定に基づき三者共同で開催するセミナーを通じて、食品安全規格の普及促進および導入の推進に努めるとともに、国内外でのより安全・安心な食品の提供の実現による北海道経済の発展に取り組んでまいります。

以 上